

# 花川病院

総務課 伴 幸恵主任

**功 績** 敬老祭当日、1時間30分でテント25組張るなんて絶対不可能との声がある中、テントを組立てるためのマニュアル作成と院内共有サーバーへのYouTube動画投稿。職員のチーム編成を決め、予習も依頼。当日、短時間で多部署職員をワンチームにまとめ、駐車場にテント25組を張り準備できた功績。

**推 薦 者** MaD 田地 英生

**推 薦 理 由** 伴主任は、多職種からの応援職員と積極的にコミュニケーションを取り、応援の和も繋がり、Our Teamとして、当初25組のテントを1時間程度で張るのは絶対無理を可能に。そして、終盤に雨が振り始めましたが、テントを病院玄関まで繋げ患者さんは殆ど濡れずに院内へ移動できました。コミュニケーション能力と素晴らしいリーダーシップを発揮した功績は理事長に値すると思いますので推薦します。

## 内 容

屋外開催した夏祭りが患者さんより大好評で、敬老祭も屋外で屋台・イベント・職員有志による”よさこい”あの大迫力の踊りが観たいとの声がたくさん患者さんよりありました。リハ訓練中、セラピストとの会話や病棟職員（Ns、CW）、MSWへリクエストの報告もありました。大通り公園で毎年開催される、よさこい祭りの元ファイナリストがリーダーとなって、独自の振付をした大迫力の踊りは、「やっぱり広い場所で思い切り飛び跳ねる様子を元気を貰える」、「家族にも見せてやりたい。」と何人もの患者さんから喜ばれるお声をいただくことが出来ました。

当日悪天候の中、病棟内ラウンド時患者さんから、「今日外でやる?」「これならやれるでしょう。」「今、雨降っていないのに屋内はないでしょう。」との声がたくさんあり、屋外開催を決断しました。そして、伴主任にテントを張るよう指示をだしたところ、笑顔で返事が帰ってきました。

伴主任より病院・介護事業所のテント張り協力メンバーへ屋外集合がかり、目印のついている場所に近隣の学校・保育園・病院・当院のテント、そしてレンタルテントを基本6人一組で運び、マニュアル通り組み立てが始まりました。苦戦しているチームにはヘルプをし、なんと1時間30分で全25組のテントを張ることが出来ました。